

2014年12月
住友商事北海道株式会社

苫小牧市における太陽光発電所竣工式について

住友商事北海道、住友商事、石油資源開発が出資するソーラーパワー苫小牧は12月3日、関係者約65名が出席して同社、勇払太陽光発電所の竣工式を行いました。

勇払太陽光発電所は苫小牧市勇払の苫小牧港・西港臨海部工業団地内に敷地面積約29万平米（札幌ドーム約5.3個）の事業用地に太陽光パネル約6万2千枚を敷設、出力13MWの発電能力を有し、一般家庭4,500世帯分の年間消費量に相当する電気を発電、供給し20年間にわたり太陽光発電事業を行うものです。

当社は、住友商事グループがこれまでに国内外で蓄積した発電事業に関わる経営の知見、ノウハウを共有し再生可能エネルギーの宝庫である北海道において、今後の成長が期待される再生可能エネルギー発電事業の開発、投資、運営主体として更なる拡大を目指すとともに、地域社会の発展に大きく貢献してまいります。



【本件に関する問い合わせ先】

住友商事北海道株式会社

機電事業本部 電力・産業インフラ部 清野 TEL:011-261-9177